

【担当教員名】 言語聴覚学科教員全員		対象学年	3・4	対象学科	言語
		開講時期	3年後期、4年前後期	必修・選択	必修
		単位数	4	時間数	120
<p>&lt;一般目標：G I O&gt;</p> <p>言語聴覚障害学やその関連領域において具体的なテーマを設定し、文献研究や資料の収集を行い、仮説の設定とその検証といった一連の研究過程を体験することによって、言語聴覚士として将来にわたって研究を継続し進展させていく基礎的能力を修得する。</p>					
<p>&lt;行動目標：S B O&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>興味ある研究テーマを選択できる</li> <li>文献検索とその抄読を実践し関連する資料を収集できる</li> <li>研究仮説が設定できる</li> <li>研究計画書を策定できる</li> <li>データや資料を科学的態度で収集し統計処理などを応用しながら的確に記述することができる</li> <li>得られた結果に基づいて考察することができる</li> <li>研究の内容を分かりやすく発表できる</li> </ol>					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法		
	1 オリエンテーション（3年前期） 2 研究の対象とする領域と担当教員の決定（3年前期後半） 3～15 担当教員の指導の下に行なう、研究テーマに関する文献検索、資料収集、抄読、討論（3年後期） 16～22 研究仮説の設定、研究計画書の作成 23～30 データや資料の収集 31～45 卒業研究を完成し発表する	1, 2 3, 4 5, 6 7	講義 講義、討論 グループ学習、個人学習 個人学習 個人学習 個人学習、グループ学習		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書		随時紹介			
参考書		随時紹介			
その他の資料		プリント、その他			
【評価方法】 出席状況（実習期間を除く）、レポート、 発表内容、卒業研究などについて総合評価する			【履修上の留意点】 担当教員と連携しながら個人学習、グループ学習に励むこと		